

2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社イード 上場取引所 東
 コード番号 6038 URL <http://www.iid.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮川 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 久岡 千恵 (TEL) 03(6635)0000
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績(2020年7月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	4,170	4.8	446	35.5	482	46.0	552	122.1
2020年6月期第3四半期	3,978	1.4	329	△13.6	330	△14.0	248	△3.8

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 560百万円(125.3%) 2020年6月期第3四半期 248百万円(△8.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	111.09	109.46
2020年6月期第3四半期	51.30	50.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	4,827	3,536	71.9
2020年6月期	3,978	2,969	72.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 3,472百万円 2020年6月期 2,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—		
2021年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	0.6	400	26.9	410	47.7	460	342.1	92.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) - 、除外 1社(社名) 株式会社絵本ナビ

株式会社絵本ナビは、当社所有株式の一部売却により、当第2四半期連結会計期間の期末をみなし売却日として、当社の連結子会社から持分法適用関連会社に変更しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期3Q	5,012,200株	2020年6月期	5,006,200株
② 期末自己株式数	2021年6月期3Q	38,893株	2020年6月期	40,193株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期3Q	4,970,407株	2020年6月期3Q	4,844,511株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社のコンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）が属するインターネット広告市場につきましては、「2020年 日本の広告費」（株式会社電通）によると2020年のインターネット広告媒体費は1兆7,567億円（前年比105.6%）となり、運用型広告費が1兆4,558億円（前年比109.7%）と前年に引き続き、プラス成長となりました。

このような環境の下、コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）においては、当第1～2四半期連結会計期間（2020年7月～12月）と比較すると、当第3四半期連結会計期間（2021年1月～3月）においては、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的となり、2021年3月にかけて広告需要も回復基調となりました。一方、データ・コンテンツ提供（EC物販含む）は、当第3四半期においては、株式会社絵本ナビが連結から外れたことにより、前年同期を下回っています。また出版ビジネス（アニメ雑誌、パズル雑誌）は、引き続き「巣ごもり」定着化やアニメ「鬼滅の刃」ブームを受けて、前年同期と比較して伸長しました。

もう一つのセグメントであるコンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）においては、前年同期と比較して大型案件の受注が減少していますが、利益率は向上しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は4,170,980千円（前年同期比4.8%増）、営業利益は446,020千円（前年同期比35.5%増）、経常利益は482,378千円（前年同期比46.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は552,190千円（前年同期比122.2%増）となりました。

特別損益につきましては、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社株式の一部売却の実施により子会社株式売却益418,480千円を特別利益に計上した一方で、CMP事業における事業譲受時に計上したのれんにつきまして、新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえた事業環境および今後の見通し等を勘案し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討した結果、その一部について減損損失132,589千円を特別損失に計上しております。

また、法人税、住民税及び事業税226,661千円を計上した一方で、当社における繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴い法人税等調整額△95,978千円（△は利益）を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は552,190千円（前年同期比122.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）

CMP事業におきましては、当連結会計年度中に、事業譲受により5つのメディアの運営を追加し事業拡大を図っております。

当第3四半期連結累計期間の月間平均（2020年7月から2021年3月の9ヶ月平均）PV数は、168,066千PV/月となり、前連結会計年度の月間平均（12ヶ月平均）PV数169,001千PV/月からは0.6%減少、前第3四半期連結累計期間の月間平均（2019年7月から2020年3月の9ヶ月平均）PV数169,805千PV/月からは1.0%減少しました。この影響により、当第3四半期連結累計期間のネット広告売上高※1は1,381,171千円（前年同期比3.7%減少）となりました。また、データ・コンテンツ提供売上高※2は1,439,905千円（前年同期比3.2%増加）、出版ビジネス売上高※3が526,487千円（前年同期比122.4%増加）となった一方で、システム売上高※4は267,870千円（前年同期比2.8%減少）となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は3,588,403千円（前年同期比8.2%増加）、セグメント利益（営業利益）は366,540千円（前年同期比41.5%増加）となりました。

② コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）

CMS事業におきましては、前年同期には大型案件の受注があったことから、リサーチソリューションで売上高が前年同期比6.4%減少、ECソリューションにおいては、売上高が前年同期比29.2%減少となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は582,577千円（前年同期比12.2%減少）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は79,479千円（前年同期比13.4%増加）となりました。

※1 ネット広告売上とは主に以下による広告売上

- ・運用型広告：アドネットワーク（異なる複数の広告媒体を束ねてネットワーク配信する仕組み）による売上
- ・アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。

- ・提案型広告：Webメディア側による企画・提案または顧客の要望に基づいて制作する広告
- ・純広告：バナー広告、メール広告など
- ※2 データ・コンテンツ提供売上とは、主にEC物販、記事提供、データ販売、コンテンツ提供による売上
- ※3 出版ビジネス売上とは、主に雑誌販売による売上
- ※4 システム売上とは、主にオウンドメディア等の構築・運営支援による売上

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,827,909千円（前連結会計年度末比848,915千円増加）となりました。主な増減は、現金及び預金の増加669,181千円、受取手形及び売掛金の増加131,887千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債総額は1,291,034千円（前連結会計年度末比281,316千円増加）となりました。主な増減は、長期借入金の増加248,635千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,536,874千円（前連結会計年度末比567,598千円増加）となりました。主な増減は、利益剰余金の増加552,477千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期通期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染症による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえ業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

詳細につきましては、本日（2021年5月14日）公表いたしました「2021年6月期通期の業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,014,882	2,684,064
受取手形及び売掛金	766,767	898,654
有価証券	15,000	15,000
商品及び製品	100,209	68,839
仕掛品	13,057	16,357
貯蔵品	1,461	403
その他	161,416	97,489
貸倒引当金	△9,993	△5,829
流動資産合計	3,062,802	3,774,979
固定資産		
有形固定資産	83,357	123,892
無形固定資産		
のれん	264,053	164,691
その他	57,293	52,727
無形固定資産合計	321,346	217,418
投資その他の資産		
投資その他の資産	511,486	723,796
貸倒引当金	—	△12,178
投資その他の資産合計	511,486	711,618
固定資産合計	916,190	1,052,929
資産合計	3,978,993	4,827,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	228,719	241,185
電子記録債務	49,102	50,252
短期借入金	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	47,821	80,000
未払法人税等	67,282	173,665
賞与引当金	15,087	20,001
ポイント引当金	7,861	6,535
返品調整引当金	77,200	73,243
その他	346,509	272,767
流動負債合計	859,584	917,651
固定負債		
長期借入金	103,543	320,000
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	33,568	40,966
その他	12,906	12,302
固定負債合計	150,133	373,383
負債合計	1,009,717	1,291,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	873,817	876,628
資本剰余金	882,572	902,438
利益剰余金	1,174,571	1,727,049
自己株式	△35,819	△34,660
株主資本合計	2,895,142	3,471,455
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,324	1,434
その他の包括利益累計額合計	1,324	1,434
非支配株主持分	72,809	63,984
純資産合計	2,969,276	3,536,874
負債純資産合計	3,978,993	4,827,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2021年3月31日)
売上高	3,978,616	4,170,980
売上原価	2,187,512	2,213,938
売上総利益	1,791,104	1,957,041
販売費及び一般管理費	1,461,970	1,511,021
営業利益	329,134	446,020
営業外収益		
受取利息	1,742	1,503
受取配当金	4,300	4,000
持分法による投資利益	—	82
為替差益	—	25,813
助成金収入	1,853	9,211
固定資産受贈益	—	10,346
その他	1,672	5,666
営業外収益合計	9,568	56,623
営業外費用		
支払利息	907	656
投資事業組合運用損	1,175	—
為替差損	623	—
貸倒引当金繰入額	—	4,678
支払手数料	4,257	14,612
その他	1,346	318
営業外費用合計	8,309	20,266
経常利益	330,392	482,378
特別利益		
子会社株式売却益	27,996	418,480
特別利益合計	27,996	418,480
特別損失		
減損損失	—	132,589
投資有価証券評価損	—	37,299
本社移転費用	—	39,461
特別損失合計	—	209,350
税金等調整前四半期純利益	358,389	691,508
法人税、住民税及び事業税	107,395	226,661
法人税等調整額	2,292	△95,978
法人税等合計	109,687	130,683
四半期純利益	248,701	560,825
非支配株主に帰属する四半期純利益	142	8,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	248,559	552,190

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	248,701	560,825
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	240	109
その他の包括利益合計	240	109
四半期包括利益	248,942	560,934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,799	552,299
非支配株主に係る四半期包括利益	142	8,635

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2019年8月13日開催の取締役会決議に基づき、2019年9月4日付で、株式会社ティーガイア及び株式会社ポプラ社を引受先とした第三者割当による自己株式500,000株の処分を行っております。これを主な要因として、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が30,071千円増加、自己株式が451,981千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が885,076千円、自己株式が△40,314千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数及び資産除去債務の見積りの変更)

第2四半期連結会計期間において、本社の移転及びその時期を決定したため、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数の見積りの変更を行いました。

また、不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、より精緻な見積りが可能になったため、見積額の変更を行いました。

この見積りの変更により、従来の方法に比べて当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ5,594千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム 事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,315,072	663,544	3,978,616	—	3,978,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,315,072	663,544	3,978,616	—	3,978,616
セグメント利益	259,041	70,092	329,134	—	329,134

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム 事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,588,403	582,577	4,170,980	—	4,170,980
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,588,403	582,577	4,170,980	—	4,170,980
セグメント利益	366,540	79,479	446,020	—	446,020

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

コンテンツマーケティングプラットフォーム事業において、132,589千円の固定資産の減損損失を計上しております。